

# 読んでみたい本 児童文学評論家・藤田のぼる

## 絵本

『ねずみくんはめいたんてい』  
(なかえよしを・作、上野紀子・絵、ポプラ社)

この新作絵本を見て、ちょっとびっくりしました。実は絵の上野紀子さんは昨年亡くなられ、ねずみくんのシリーズはおしまいだと思っていたのです。説明を読むと、これまでに描かれた絵をパソコンで組み合わせて作成したとのこと。なるほど。それにしても、不自然さをまったく感じさせない仕上がりで、高い木になっていたたった一個のりんごを誰がとったのか、ねずみくんの名？推理に魅かれてページをめくる手が止まりません。(低学年以上向き、1000円+税)



『赤ちゃん キューちゃん』  
(藤川幸之助・作、宮本ジジ・絵、クリエイツかもがわ)

「絵本 子どもに伝える認知症」シリーズの1冊目。セルロイドの人形のキューちゃんを、まるで自分の子どものように手放さずに世話をするおばあちゃんの姿が描かれます。こういう題材は、「説明」と絵本としてのストーリー性のバランスが大切になりますが、極力説明は抑えて、おばあちゃんの人形への愛情の意味を、読者に理解してもらえるように作られています。子どもと一緒に見ていけば、おばあちゃん家族の表情などからも、さまざまな発見が得られるのではないのでしょうか。(低学年から、1800円+税)



『虫ガール ほんとうにあったおはなし』  
(ソフィア・スペンサー／マーガレット・マクナマラ文、ケラスコエット絵、福本友美子・訳、岩崎書店)

虫が大好きで、他の女の子たちから「ソフィアってへん」「きもい」と言われ、虫のことはいったん「おやすみ」にしたものの、ママがネットで紹介すると、虫が大好きな世界中の人たちからメールが寄せられたという、本当にあったお話を、絵本にしたもの。虫が好きではない子にとっても、ソフィアの哀しみや喜びが、無理なく伝わってきます。(低学年から、1500円+税)



## 低・中学年向け

『雨の日は、いっしょに』  
(大久保雨咲・作、殿内真帆・絵、佼成出版社)

学校の玄関の傘立てにたてかけられたハルくんの黄色いかさ。今日は雨が降ってきたので出番ですが、それを前に緑色の折り畳みがさに話しかけます。折り畳み傘は、黄色いかさのあこがれだったのです。折り畳みがさがいなくなると、今度は透明のビニールがさが話しかけてきます。ビニールがさもあこがれの相手でした。ようやく持ち主のハルくんがやってきて外に出た黄色いかさ。ハルくんが転んだところに風が吹いてきて、黄色いかさの冒険が始まります。かさが主人公という話はこれまでもありましたが、この物語からは本当にかさの気持ちが伝わってくるようで、雨の日が楽しくなるにちがいません。(低学年以上向き、1200円+税)



『8・9・10!』  
(板橋雅弘・作、柴崎早智子・絵、岩崎書店)

タイトルは「バクテン」と読ませます。「わたしには夢がない」という一文で始まる、4年生の〈わたし〉の物語。ママと二人暮らしであまり負担をかけたくない〈わたし〉は、塾へも習い事にも行かず、いつも河川敷のベンチの前でダンスの練習をしています。ある日、そのベンチにさえない感じのおじさんが座っていて、2回目の時ジャージを着てきたおじさんは、見事なダンスを披露して〈わたし〉を驚かせます。おまけに見事なバク転まで。自分のダンスにバク転を取り入れたいと思った〈わたし〉は、おじさんからバク転のレッスンを受けることに。最後まで正体不明のおじさんと、学校でも周りとの距離感に腐心する女の子との、不思議な出会いの物語です。(中学年以上向き、1200円+税)



## 高学年・中学生向け

ここで紹介する2冊はいずれもかなり読み度がある作品で、どちらもそれなりに〈昔〉の物語です。〈今〉との違いを受けとめ、楽しみながら読んでもらえれば、逆に今に重なるおもしろさを味わってもらえると思います。

『名探偵カッレ 地主館の罟』  
(アストリッド・リンドグレーン作、菱木晃子・訳、平澤朋子・絵、岩波書店)

リンドグレーンの1951年の作品で、日本では1958年に『カッレくんの冒険』として紹介されて以来親しまれてきた作品の新訳です。スウェーデ



ンの小さな町のカッレ、アンデッシュの二少年と女の子のエヴァロッタという、「白バラ軍」を名乗る三人組。ライバルは男の子三人の「赤バラ軍」。この二組の間では、小さな石の「聖像」をどちらが手にしているかでイニシアチブが決まります。街外れの草原に打ち捨てられた古い屋敷(地主館)にアンデッシュが閉じ込められ、聖像が赤バラ軍の手に落ちる危機が迫った時、カッレとエヴァロッタは本物の犯罪に出っくわします。子どもに対しての大人、「ごっこ」に対する「本当」の優位性が語られるのではなく、子どもの本当が大人の本当を乗り越えていくような痛快さを味わえる、「ピピ」とは一味違ったリンドグレーンのおもしろさに出会えます。(高学年以上向き、2100円+税)

『鐘を鳴らす子供たち』  
(古内一絵・作、小峰書店)

敗戦間もない昭和22年、東京近郊の小学校6年生の良仁は、比較的余裕のある家庭の子どもたちのクラブ活動である演劇部「小鳩会」のメンバーではないにも関わらず、顧問の菅原先生から、NHKのラジオドラマのオーディションに参加させられます。戦争孤児たちを描いた「鐘の鳴る丘」でした。戸惑いながらも、次第にドラマ収録にのめりこんでいく良仁。菊田一夫役の「菊井」、古閑裕而役の「古坂」など実在の人物を登場させながら、敗戦後の時代と特別な形で向き合わなければならなかった子どもたちの格闘が描かれます。プロローグとエピソードは菊井が死を迎えた昭和48年に設定されていて、大人になった良仁たちの「戦後」への思いが語られます。(高学年以上向き、1600円+税)



## ベルマーク寄贈者・友愛援助リスト(敬称略)

〈震災寄贈〉4月21日～5月20日  
▼北海道 佐藤美由紀▼宮城県 カトリックあけの星会▼山形県 武田洋明 村山千里▼埼玉県 五十嵐孝子 梅田直美 神尾美絵 服部由美子 山口文江 吉成ゆかり 渡辺春▼千葉県 神崎美樹 関田元子▼東京都 パナソニックシステムソリューションズ(株)本社総務部 五十嵐千代子 大井川沙智子 大井久雄 庄司名保美 高橋皆喜 千葉久美子 中村宇佑 中村優佳 長谷川あゆみ 藤澤大地 古澤琉 松浦奈緒子 真鍋ひとみ 村井智子 大橋小夜子 川越佳子 日本基督教団小金井緑町教会 中村麻子 山上七海 匿名希望▼神奈川県 加藤美和 菊地貴子 篠原礼子 多田友子 田中宏 牧田知与 松本弘美 吉村胡実 神奈川県農協青壮年部協議会 匿名希望▼新潟県 折原弥寿子 中村恭子▼富山県 森田純子▼長野県 篠原雅子▼岐阜県 井貝未奈▼愛知県 阿部永里名 成瀬輝雄 堀部悦子▼京都府 西尾知江子▼大阪府 樋口福 平野出戸郵便局 匿名希望▼兵庫県 新井東寿 健斗▼奈良県 川中理央▼広島県 山陽石油(株)▼山口県 白石健太郎 細井優希▼愛媛県 野口杏▼福岡県 重松さおり 藤嶋孝幸▼熊本県 北原恵子 村上久美▼鹿児島県 中島典子▼沖縄県 大嶺さつき 比嘉智子▼無記名=23件

小野寺玉枝▼宮城県 吉田バアバラ・かほる 上田ゆきえ 星昭一 丹治美佳 樋口由理子 匿名希望▼秋田県 放課後等デイサービスチャイルドステーションゆうゆう▼福島県 国見町ベルマーク委員会 本田修一▼茨城県 (株)東栄化成 SMK (株)ひたち事業所 菅谷萌那 石塚英和▼栃木県 山口ゆり咲 山口真緒・智史・葵夏 篠塚春美▼群馬県 羽鳥千春▼埼玉県 (株)エムエスジー 横谷富美 原村佳代子 高橋由香里 新井和行 大屋稔 藪陽一 山崎恵美 清水ちひろ 田口飛翔 匿名希望▼千葉県 菊地奈々世 市川大野高等学園 小倉陽子 鈴木ます子 穴倉洋介▼東京都 (株)トップ電気グループ (株)郷電気 奥野玲子 横田あづさ 笠原中子 関明美 岩下 企業年金ビジネスサービス(株) 吉本夏音 原真紀子 高沢健 佐藤公子 山崎郁子 市川佳世子 寺元健二 女子パウロ会 小松鋭之 森一啓 秦野美代子 杉本聡子 第一生命保険(株)団体年金サービス部 田嶋敦 土肥けいこ 島崎真奈美 東京海上日動調査サービス労働組合 北沢由紀子 アンジェラ 丹羽瑛子 岡部明子・庸子 上敷股 星野一樹 徳岡めぐみ 浜田由子 米谷彩杜 味の中華〈綿徳〉 匿名希望▼神奈川県 (株)ハウスクリニック横浜中央センター 加藤菊美 吉村胡実 石黒琢一郎 川崎久美子 中川 陶山 育子 風間篤 網代善之 柳下和子 鈴木紀子 鈴木美瑛 匿名希望▼新潟県 夏見陽子 小玉一枝 地域密着型複合施設わしま 南芳子

藤田ゆみ子▼石川県 アイスター商事山本か乃子▼福井県 花筐小学校▼山梨県 吉田博 匿名希望▼長野県 セイコーエプソン(株)▼静岡県 島中将也 鈴木章弘▼愛知県 JP 労組名古屋貯金支部 倉田瑞生 村瀬勇 大久保冨華 長江正則 長谷川優 天野章子 梅村 鈴木みつる 島村有紀 匿名希望▼三重県 出口郁子 石倉由賀 村端さと子 中野恵子▼滋賀県 吉野家▼京都府 芝原三友紀 小西宏和 近藤衛代▼大阪府 伊佐登志子 岡村吉泰 沖雅也 角井英子 松本由美子 石垣牧子 野上里美 大西祐子 倭明美▼兵庫県 神戸大学大学院 海事科学研究科内海域環境教育研究センター 今西正樹 佐藤さよみ 青木由子 川越理恵 損害保険ジャパン(株)西日本船舶営業部関西営業課 木村小夜子▼和歌山県 松尾あい▼鳥取県 永原千恵▼島根県 多々納美幸▼岡山県 吉岡美津子 大塚泰弘▼広島県 細川美緒 反本真紀 田中稔 藤田知子 匿名希望▼山口県 福島ゆかり▼香川県 中村町子▼愛媛県 ベルボラ愛媛▼福岡県 粟山啓子 永富翔一朗 鈴木久子▼佐賀県 損保ジャパン(株)佐賀カスタマーセンター室▼熊本県 橋口響▼大分県 井上義雄 石堂泰史▼佐藤聡子▼無記名=49件

〈友愛援助申し込み〉5月1日～5月31日  
◆新潟県 巻南小(新潟市西蒲区) ◆長野県 丸子中(上田市) ◆岐阜県 芥見小(岐阜市)

## 大台達成校

5月		
吉原小	静岡県富士市	5,013,748
白幡台小	川崎市宮前区	3,005,050
磯部小	群馬県安中市	2,037,631
西浮間小	東京都北区	2,008,347
平戸台小	横浜市戸塚区	2,007,613
緑園西小	横浜市泉区	1,021,494

## 財団業務は通常に戻りました

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が5月25日に解除されたのを受け、ベルマーク財団は6月1日から事務所業務を通常型に戻しました。出勤・退勤時の混雑を避ける「時差出勤」は継続実施中です。5月11日に開かれた財団理事会は理事・監事のうち7人がリモート参加して2019年度決算などを承認しました。6月3日の評議員会は書面で同意を得る「みなし決議」で実施されました。